

ゆとり

「不便の町」という新たな東松島市 らしさを作る事業アイデア

石巻西高校OB

邊見直輝 佐々木拓実



私たちはまちの運営会社として、
東松島市の知名度を高め、移住者を増やす事業を立ち上げるべく
同市へ「新たな東松島市らしさ」を作るための連携を希望します。

1. はじめに

そもそも、人口減少は悪いことか？

私たちの結論：「**悪**」である

例)

- ・ 地域文化の消滅
- ・ 私たちの母校が閉校の危機



地域の定住人口の減少自体が解決すべき課題

2. テーマ設定の背景

なぜ「新たな東松島市らしさ」を作り出すことが、地域の人口減少を解決することにつながるのか？（未来の東松島市はどうなるか？）

⇒「東松島市と言えはこんな町」という

確固たるイメージを作ることで、知名度を向上させる

⇒東松島市に関心を持つ人や移住者の増加

新たな東松島市らしさの創出＝**移住促進政策**

人はどんなとき移住を望むか？

様々な理由が考えられるが.....

- 地名を知っていること
- その場所独自の魅力があること
- その場所の制度が満足のいくものであること

たとえば.....

「仙台市に住みたい！」と思うとき

- 「仙台市」という地名を知っている。
- 牛タンや杜の都という仙台独自の魅力
- 仕事がたくさんある、子育て制度の充実

東松島市はどうか？

「制度」は大変充実している！

- 18歳までの医療費0円
- 待機児童数ほぼ0人
- 2025年4月時点で地域おこし協力隊の定住率94%(全国平均約6割)
- 継業バンク

参考：

- ・ ひがまつ暮らし（配布いただいたもの）
- ・ ニホン継業バンク, 「「移住」×「継業」でつなぐ、希望のバトン。「継ぐ」を支えるまち、宮城県東松島市が挑む地域の未来づくり」, 2025/05/23

しかし「知名度」という点と「独自の魅力」という点が弱いのではないだろうか？

3. 根拠

では、本当に東松島市は知名度が低いと言えるか？

①実体験

県外の人と初めて話すとき、自己紹介で「東松島市出身です」と言ってもどこにあるのか分かってもらえない

例) 大学でのグループワーク

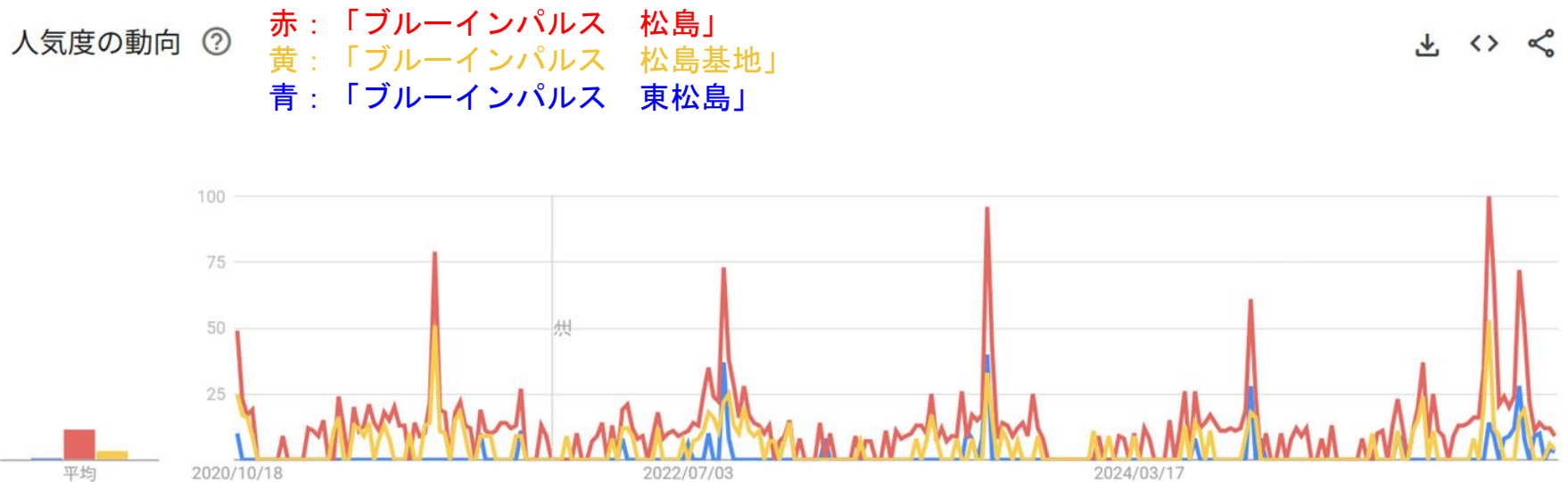
...

日本三景あるとこだよね？



②データ

グーグルトレンドのデータを用いて、東松島市の知名度調査を試みる



対象：日本、過去5年間

※検索数の絶対的な数値ではない(何回検索されたかではない)。しかし、相対化のために分母に対象期間の日本全体の総検索回数を用いているようなので、その時期の検索数の大小関係はわかる（赤＞黄＞青）。平均も同様。

⇒ブルーインパルスと言えば「松島」？

ブルーインパルスという独自の魅力があるものの、国内の認知は「松島」と結びついてしまっている

それは、松島が観光地として知名度があり、独自の魅力を持っているからこそなのでは？

そこで.....

ブルーインパルスにくわえて、もうひとつ、東松島市のイメージに結びつくような「独自の魅力」を私たちが作り出し、日本全国に東松島市を認知させていく！

松島に負けない！

では、どういうイメージを作るのか？

ゆとり

「不便を楽しむ東松島市」



なぜこのようなイメージが望ましいのか？

①関口さんのお話の中で、「不便なところが良かった」というお話があったこと

②不便なところを**あえて**押し出し、それを「ゆとり」として感じてもらおうと、都会とのギャップを楽しめる

③もともと東松島市はベッドタウンの要素があるので、ゆとりとの親和性がある

「ゆとり」だと抽象的なので...

私たちの考えた「ゆとり」の象徴

1. 動物 🐎
2. 懐中時計 🕒
3. 瓶 🍷

事業アイデア①



公共交通・教育のための馬の利用 🐎



○観光目的での馬車

観光地：野蒜海岸や月浜海水浴場への移動に

普通は車だが、あえて
「のんびり・不便に・ゆとりをもって」移動するため、お馬さんに頑張ってもらいたく

SDGs、脱炭素社会の実現にも一役買う

事業アイデア①



○馬の飼育には、
宮野森小学校の生徒
に関わってもらう
(若者の関わりしろ)



- ・ 動物の飼育を通して地域への愛着を持ってもらい、将来的に、この東松島市を出て行っても、いつか帰ってきてもらえるように。

- ・ 多感な時期にある子供たちの感性を刺激するとともに、SDGsや環境への理解を増進することが可能

事業アイデア①

設定した課題の解決に有効か？

若者と連携した馬を活かす観光産業の振興

脱炭素につながる取組

市を特徴づける事業

あえて不便な、「馬」という移動手段を楽しんでいく

⇒新たな東松島市のイメージを上げることが可能

懐中時計

移住してくれる方を
対象に「懐中時計」
をプレゼント！



- ・ ゆとりある時間を過ごしてほしいという思い
- ・ 手巻き式の懐中時計は、毎日ネジを巻かなければ止まってしまう、手間のかかる不便な時計
- ・ 想像していただきたい。駅から降り立った先で、懐中時計を手にとって時間を確かめる人々の姿を！

瓶入り飲料 販売の促進



町中で、瓶入り飲料の販売を促進する。
瓶は回収してリサイクル。
回収という不便さが伴うが、そのぶん趣がある。

回収には高校生などの学生アルバイトを雇い、
若者にも能動的に関わりを持ってもらう。

単純な消費とは違う、舌だけでなく目でも感じる魅力。

行政へのパートナー連携案

馬主の紹介

飼育員の紹介

地域の理解

教育機関との交渉

牧場の設置もしくは美馬森牧場に馬を増やす許可とり

時計職人の誘致

市役所を起点とする瓶飲料の販売開始